

事業番号 2021 - 復興 - 20 - 0013

令和3年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	風評払拭・リスクコミュニケーション強化事業（国内外向け情報発信分）			担当部局	復興庁 原子力災害復興班		作成責任者		
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	原子力災害復興班		参事官 中見 大志		
会計区分	東日本大震災復興特別会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	福島復興再生特別措置法 第57条 国民の理解の増進			関係する 計画、通知等	「第2期復興・創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針(令和3年3月9日閣議決定)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	福島第一原子力発電所の放射線事故に起因する風評の払拭については、関係省庁によるこれまでの取組で一定の成果を上げているものの、福島県産農林水産物の全国平均価格との乖離や教育旅行をはじめとした観光業の不振など、今もお風評被害が根強く残っている。また、学校における避難児童生徒へのいじめなど、いわれのない偏見や差別が発生している。このため、放射線に関する基礎知識や福島の復興の現状に関し、国内外に向けて効果的でわかりやすい情報発信を行い、風評の払拭に努める。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	テレビ・ラジオ・マンガ・インターネット・SNSなど様々な媒体を活用し、放射線に関する基礎知識や福島の復興の現状などを、国内外に向けてわかりやすく正確に伝える。国内向けには、例えばポータルサイト「タブレット先生の福島の今」においてコンテンツの拡充などの充実に努めた。国内主要大都市圏において、FMラジオの復興支援番組(30分番組)を16回放送した。また、インフルエンサーを起用して福島県の農林水産業産品の魅力と安全性を訴求するYouTube動画を10本作成し、公開した。国外向けには、例えば福島を含む被災地の魅力や安全性を訴求する30分のTV番組を3本制作し、世界中で放映。また、外国人が福島についてよく抱く疑問や質問をFAQ方式にまとめた外国人向けポータルサイトを作成、公開。いずれの事業においても、実施後にWEBアンケートやアクセス解析を行うなど、効果測定を実施。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	469.4	973.1	980.3		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	469.4	973.1	980.3		
		執行額	-	-	467	-			
	執行率(%)	-	-	99%	-				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	99%	-				
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	復興政策調査費	973.1	980.3						
	その他	0	0						
	計	973.1	980.3						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	ポータルサイト「タブレット先生の福島の今」へのアクセス件数	アクセス件数	成果実績	件数	-	-	202,552	-	-
			目標値	件数	-	-	100,000	-	-
			達成度	%	-	-	202.6	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	YouTube動画 総再生数	総再生数	成果実績	数	-	-	2,350,000	-	-
			目標値	数	-	-	1,000,000	-	-
			達成度	%	-	-	235	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	ラジオ番組放送回数	活動実績		回	-	-	16	-
当初見込み			回	-	-	16	16	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	YouTube動画作成本数	活動実績		本数	-	-	10	-
当初見込み			本数	-	-	10	8	-
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	／ (請負事業のため費用非公表)	単位当たり コスト	-	-	-	-	-	
		計算式	-/-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	／ (請負事業のため費用非公表)	単位当たり コスト	-	-	-	-	-	
		計算式	-/-	-	-	-	-	

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の 必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	風評払拭については、福島県および自治体から国に対して多くの要望を頂いているため、本事業は社会のニーズを反映した事業と言える。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	福島復興再生特別措置法第57条においては、「国は、(中略) 低線量被ばくによる放射線の人体への影響その他放射線に関する国民の理解を深めるための広報活動、教育活動その他の必要な措置を講ずるものとする。」と記載されており、本事業は国が実施することが適当である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	放射線の基礎知識は、一般の方にはなじみが薄く、かつなかなか興味を持ってもらいにくいテーマである。このため、本事業において様々なメディアを活用しわかりやすく情報発信を行うことは適切で、かつ風評払拭のために優先度が高いと言える。
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	企画競争入札の結果、1社応札となったが、公募における仕様書(案)では、幅広く提案を募る内容となっている。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	風評払拭については、受益者が多岐にわたるため、国が責任をもって実施すべき事業である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に即し必要な業務について、必要な経費を積算の上計上しており、費目・使途は必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	本事業の実施前後においてWEBアンケートを実施し、効果的なコンテンツや情報発信手法を把握し、次年度以降の取組に反映している。	
事業の 有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	YouTube動画再生数の実績値は目標値を大きく上回っている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	本事業では、対象(国内・国外、年代、性別)に応じて適切かつ効果的なコンテンツ(手段)で実施している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	概ね見込みに見合った活動実績を達成している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	本事業で作成した各種コンテンツやポータルサイトは、令和3年度においても一般に公開され、十分に活用されている。

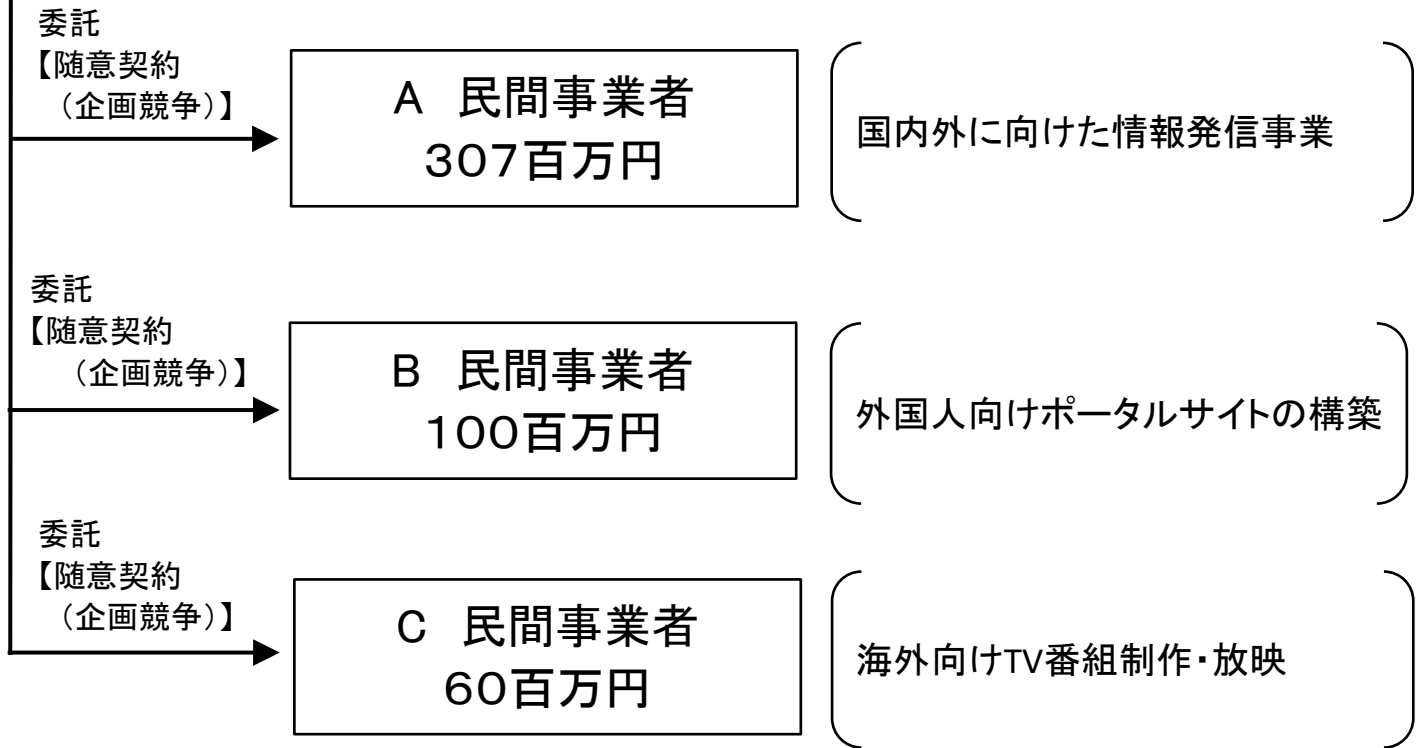
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	本事業を通じ、放射線に関する基礎知識や福島復興の現状に関する情報を、一般国民に対して効率的・効果的に発信している。また、企画競争入札方式を採用し、民間の豊富な知見を活用することに努めている。	
	改善の方向性	引き続き、事業実施前後には一般向けアンケートを実施し、各コンテンツの効果把握を行い次年度以降の改善に資するとともに、YouTube動画などのデジタルコンテンツでは適宜視聴者の反応を把握し、改善に努める。また、各コンテンツから福島県の物産を販売するサイトに誘導するなどして、購買活動を通じた風評払拭にも資することを旨とする。なお、令和3年度事業においては、仕様書の改善等を行った結果、複数社応札となった。	
外部有識者の所見			
引き続き、予算の効率的・効果的な執行に努めること。 随意契約の相手方選定に偏りがないように可能な限り公開入札を実施するよう努力するとともに、やむを得ず随意契約になる場合、その選定過程の透明性を確保するとともに契約相手方選定にかかる公平性に配慮すること。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	予算の効率的・効果的な執行を行うために、実情を的確に把握し、必要な措置を行うこと。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	適宜、各種コンテンツなどの事業効果を把握しつつ、効果的に事業を実施し、効率的な予算執行に努める。また、事業者選定に際しては、透明性の確保や公平性への配慮を行う。		
備考			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-		
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	-		
令和元年度			
令和2年度			

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

復興庁
467百万円

放射線に関する基礎知識や福島復興の現状などを、国内外に向けてわかりやすく正確に伝えるためのコンテンツ作成および発信事業

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.株式会社 電通			B.株式会社 電通テック		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	放射線等に関する情報発信	307	事業費	外国人向けポータルサイトの構築及び運用	100
計		307	計		100	
	C.株式会社 日本国際放送			D.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
事業費	海外向けテレビ番組用映像等制作及び放映	60				
計		60	計		0	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社 電通	5010401143788	国内外に向けた情報発信事業	307	随意契約 (企画競争)	1	100%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社 電通テック	7010001180643	外国人向けポータルサイトの構築	100	随意契約 (企画競争)	1	100%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社 日本国際放送	2011001056152	国外向けTV番組制作・放映	60	随意契約 (企画競争)	5	100%	-